

奈良女子大学

古代学学術研究センター

平成 27 年度

第 1 回月例研究会

日時：2015 年 5 月 13 日（水）16：30～

場所：生活環境学部会議室（生環系 A 棟 1 階）

内容：『覚禅鈔』にみる密教聖教の知の構造

科研費基盤研究 C「中世密教聖教にみる知の構造に関する
基礎的研究—『覚禅鈔』を中心に—」中間報告

森 由紀恵（古代学学術研究センター協力研究員）

本報告では、科研費基盤研究 C「中世密教聖教にみる知の構造に関する基礎的研究—『覚禅鈔』を中心に—」の中間報告を行う。日本中世成立期、真言宗小野流の覚禅によって編纂された『覚禅鈔』は、小野流の教義にとどまらず後白河院を中心とした王権の周辺で重視された密教教義を記す聖教で、中世成立期の宗教的秩序が凝縮された聖教として注目されている。本発表では、『覚禅鈔』成立の背景にある宗教界の知的ネットワークの実態解明を目的として作成している『大正新脩大蔵経』所収『覚禅鈔』のデータベース（引用典籍・人名・年号）の作業状況を報告する。また、データベース作成作業のなかで明らかになった『覚禅鈔』成立の歴史的特色について考察し、中世的国家像を支えた知の構造の解明につなげたい。

ご自由にご参加下さい

問合せ先：奈良女子大学古代学学術研究センター
〒630-8506 奈良市北魚屋東町
奈良女子大学コラボレーションセンター205号室
Phone & FAX. 0742-20-3779